

## 京都におけるCSRに関する研究・活動団体

### 京都CSR研究会（代表・島本晴一郎 京都文教大学人間学部教授）

「京都のCSR」を実践的に広げることを目的に、2003年に発足した研究会。  
企業、NGO、NPO、その他市民団体、金融機関、研究機関、行政や国際機関並びに学生など、社会横断的な分野の方々が参加して月例会を開いている。

### 京都商工会議所CSR特別委員会（委員長：布垣 豊 京都中央信用金庫理事長）

京都商工会議所の委員会活動のひとつとして2007年11月に発足。先進事例の調査・研究など委員会活動を通じてCSRについての認識を深めるとともに、企業の交流や協働の機会を提供し、京都企業の自主的で多様なCSR活動を促進する。

### 京都中小企業CSR研究会（代表・服部利幸 立命館大学政策科学部教授）

京都の老舗の研究を通じて、経営者のあるべき姿を探求する、公認会計士・税理士を中心とする研究会である。

具体的には、経営者倫理、事業承継、暖簾の形成、従業員教育の視点より研究を進めている。2007年に中間報告として、「京都の老舗に伝わる教えと経営者倫理」をまとめた。

### 特定非営利活動法人きょうとNPOセンター（理事長 武田道子）

京都のよりよい市民社会構築を目指し、幅広い分野を越えたネットワークの拠点となり、市民活動の社会基盤の整備と充実を目的として活動している。

また、NPOの基盤強化と共に、企業や行政との対等なパートナーシップの拠点となる組織を目指している。過去に「企業とNPOとのパートナーシップに関するセミナー」を開催。